

## 令和7年度 年間指導計画・評価規準

学年	3	教科	美術
----	---	----	----

### 1. 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	<p>授業観察：材料・用具の準備は整え、安全に活動ができているか。使用した材料などの片付けができているか。仲間と協力して活動できているか。</p> <p>・作品、ワークシート、スケッチブックなど題材に対する興味・関心、目標・目的の理解とそれのあった表現になっているか。</p> <p>・定期考査：学んだ知識や技法の理解ができているか。</p>	<p>・授業観察：目標を理解したうえで、個性的で独創的な発想・構想をした表現活動をしているか。</p> <p>・作品、ワークシート、アイデアスケッチ：発想や構想の検討改良を行い、意図にあった最良のものを選び、的確に表現されているか</p> <p>・定期考査：柔軟で多角的に物事を捉えられているか。</p>	<p>・授業観察：主体的に取り組み、表現意図にあった表現をしようとしているか。創意工夫がみられるか。</p> <p>・作品、ワークシート、スケッチブックの提出など見通しを持って取り組み、作品の完成度を高めようとしているか。</p> <p>・定期考査：授業で学んだ知識や技能が定着しているか。</p>

### 2. 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
1	4	授業ガイダンス コラージュ制作	1	全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持つ。	<p>(思) (主) 受け継がれてきた表現の特質などの美しさを感じ取ろうとしているか。(知) (思) (主) よさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について見方や感じ方を深めているか。</p> <p>(知) (思) (主) 材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表しているか。</p>
		仏像に宿る心			
	5	私の大切な一場面	6	心の中にある大切にしたい場面から構想を練って、ボックスアートに表現する。	
		//			
	6	ランプシェードのデザイン	1	光や影の効果を生かしたデザインに関心を持つ。	
	7				<p>(知) (思) (主) 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、見通しを持って創造的に表しているか。</p>

## 令和7年度 年間指導計画・評価規準

2	9	ランプシェードのデザイン	7	<p>全体のイメージなどを捉え、彫刻の特色やよさや美しさに関心を持つ。</p> <p>意図と工夫を考え、自分自身の表現を豊かにするヒントを得る。</p>	<p>(知) (思) (主) 画材の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表しているか。</p> <p>(知) (思) (主) 作者の意図と創造的な工夫について見方や感じ方を深めているか。</p>
	10	自画像制作			
	11	//			
	12	//			
3	1	木下今朝義 鑑賞「遠足」ハンセン病回復者の作品	2	<p>作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、自分の見方や考え方で味わう。</p> <p>社会に生きる美術の力に着目し、関心を深める。</p>	<p>(知) (思) (主) 形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えられているか。</p> <p>(知) (思) (主) 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、図や文字の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解しているか。</p> <p>(知) (思) (主) 作品のよさや美しさなどを感じ取り、意図と工夫について考えるなどして、見方や感じ方を広げているか。</p>
	2	社会に生きる美術の力 ～デザインの力で春江中学校をより快適に～	5		
	3				

※題材の実施時期の内容が変更になることもあります。ここに記載されていない課題が追加されることもあります。